

取引先活動ガイドライン

株式会社ワールドシェアセリング

株式会社ワールドシェアセリング（以下「当社」）は、『安心をカタチに』を企業理念として掲げています。住生活に関わるあらゆる場面で安心を提供するとともに、商品やサービスを通じて地域社会への貢献を目指して発足しました。持続可能な企業として地域社会への貢献を重視しており、当社が提供する商品群には「持続的なお取引」という価値を中核に据えています。また、従業員・取引先・お客様をはじめとするすべての人々の尊厳と多様性を尊重することを重要な信念としています。性別、年齢、国籍、宗教、障がいの有無、性的指向・性自認・性表現（性的マイノリティを含む）などに関するあらゆる差別を行わないことで、誰もが安心して関わり続けられる企業づくりを目指しています。これらの価値観と企業理念に基づき、当社の事業活動に関わるすべてのビジネスパートナー（取引先）の皆様に、以下の「取引先活動ガイドライン」へのご理解とご賛同をお願い申し上げます。本ガイドラインは、多様性の尊重や人権擁護に関する当社の基本的な考え方を反映しており、すべての関係者が安心して働ける公正な事業環境の実現を目的としています。取引先各位におかれましては、本ガイドラインの趣旨をご理解のうえ、貴社およびその関連会社・協力会社において、以下の項目を実践していただきますようお願いいたします。

1. パートナースhip関係の構築・強化
当社と課題を共有したうえで、協力して解決に取り組むことで、持続的で強固なパートナーシップの維持・発展に努めていただきますようお願いいたします。

- 1-1. 最良の成果の創出
お互いの技術と知見を最大限に活用し、お客様の期待を超える最善の製品・サービスを提供することで、社会への貢献を実現してください。
- 1-2. 対話・協業の促進
対話と協業を重ねることにより、双方向の意思疎通を深め、相互の信頼関係をさらに強固なものにしてください。

2. 公正・自由な競争機会の提供
公正で自由な取引を率先して推進し、貴社の協力会社に対しても透明性の高い競争機会を提供するよう努めてください。

- 2-1. 公正な取引の堅持
賄賂の提供や受領など、不当な利益の授受をいかなる場合も行わないという強い信念をもって行動してください。
- 2-2. 競争力の発揮
企画力や技術力を十分に発揮し、公正で透明性のある市場競争に積極的に参加してください。
- 2-3. 独占禁止法等の順守徹底
独占禁止法などの関連法令を誠実に遵守し、入札談合の禁止や優越的地位の濫用防止など、公正な競争ルールを徹底してください。

3. 法令・社会規範の順守と倫理観の保持
事業を行う国や地域の法令・社会規範を厳格に守り、良識ある企業活動を実践してください。

- 3-1. 法令および国際ルールの尊重
各国・地域の法令を遵守し、国際社会の規範やルールを尊重して行動してください。
特に、児童労働や強制労働を一切行わず、安全保障輸出管理についても適切な手続きを確実に実施してください。
- 3-2. 個人の高い倫理観の堅持
法令を守ることは当然の前提とし、役員および従業員一人ひとりが高い倫理観をもって、公正で誠実な行動を心がけてください。
- 3-3. 人権の尊重と差別・ハラスメントの禁止
国際的に認められた基本的人権および労働に関する法令や基準を遵守し、すべての人々の尊厳を尊重してください。
また、性別・年齢・国籍・人種・文化・宗教・障がいの有無・性的指向・性自認・性表現などの違いを理由に、いかなる差別やハラスメントも行わないようにしてください。
さらに、セクシュアルハラスメントやパワーハラスメントなど、他者の尊厳を傷つける行為を厳に慎み、侮辱やいじめを含む嫌がらせのない職場環境を維持してください。
多様な価値観を理解し尊重し合い、すべての人が安心して能力を発揮できる健全な職場の実現にご協力ください。
- 3-4. 反社会的勢力の排除
暴力団などの反社会的勢力と一切関係を持たないことを明確にし、将来にわたっても関与しないことを誓約してください。
万一、不当な要求を受けた場合は、断固として拒否し、毅然とした態度で対応してください。
- 3-5. 相談・通報制度の活用
社内外に相談・通報制度を整備し、不正や法令違反を早期に発見・是正することで、より健全な企業活動の実現に努めてください。

4. 品質と安全性の確保
企画から施工、納品、アフターサービスに至るまで、品質と安全性を確実に確保し、お客様の満足を実現してください。

- 4-1. 品質の保証
各工程において高品質で安全な製品・サービスを提供し、お客様の信頼に応える体制を整えてください。
- 4-2. 安全の確保
安全で働きやすい職場環境を整備し、従業員の健康に十分配慮した経営を推進してください。
- 4-3. プロセス管理の徹底
「現地・現物・現時」の原則に基づき、各工程で品質をつくり込む取り組みを徹底してください。
当社との連携のもと、プロフェッショナルとしての自覚を持って生産活動を実践してください。

5. 市場競争力の確保
技術・工法・製品・サービス・人材のあらゆる面で市場競争力を高めるため、継続的な開発と改善に取り組んでください。

- 5-1. 技術開発の推進
先端技術の開発や既存技術の高度化を進め、魅力的で高品質なソリューションを創出してください。
- 5-2. 新たなサービスの創出
社会課題やお客様のニーズを正確に把握し、知恵と技術を結集して革新的なサービスを継続的に生み出してください。
- 5-3. AIの積極的活用とリスク管理
当社は、業務効率化やサービス品質の向上を目的としてAIを積極的に活用していきます。取引先におかれましても、AIを含むデジタル技術を前向きに取り入れ、付加価値の高い提案や業務プロセスの高度化に取り組んでください。その際、生成AIを含むAIの活用により生じ得る情報漏えい・著作権侵害・誤情報等のリスクを十分に認識し、適切なルール整備、人による内容確認、情報セキュリティ対策を講じたうえで、安全かつ責任あるAI活用を実践してください。特に、個人情報や機密情報の取扱いにあたっては関連法令や契約上の義務を遵守し、これらを不必要にAIに入力しないなどの措置を通じて、情報管理の厳格な運用をお願いします。

6. 柔軟かつ安定的な供給体制の構築
需要や供給の変動に柔軟に対応し、材料や労務を安定的に供給できる体制を整えてください。

- 6-1. 災害時の対応
自然災害などの緊急事態に備え、平時から体制を整え、有事の際には被害を最小限に抑え、速やかに復旧できるよう備えてください。

7. 情報の適切な管理と保護の徹底
業務を通じて得た個人情報や機密情報（図面等を含む）を適切に管理・保護し、情報漏えいを防止してください。

- 7-1. 情報セキュリティ対策
情報セキュリティに関する社内規程や管理体制を整備し、従業員への教育・研修を実施してください。
また、技術的・物理的な安全管理措置を講じ、情報漏えいの防止を徹底してください。
- 7-2. 情報漏えい時の対応
情報セキュリティ上の事故発生に備え、被害を最小限に抑え、速やかに対応できる体制を構築してください。

8. 教育・啓蒙活動の推進
倫理・コンプライアンスおよび技術に関する教育・訓練を継続的に行い、知識と技能の向上に努めてください。

- 8-1. CSR教育の徹底
企業グループ全体でCSR推進に必要な教育・啓発活動を実施し、取引先を含むサプライチェーン全体に本ガイドラインの精神を浸透させてください。
- 8-2. 実施体制の整備
経営トップ自らが率先して本ガイドラインの周知と運用を推進し、定期的な評価と継続的改善に取り組んでください。